

平成 26 年 9 月 24 日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 瑞光
代 表 者 代表取締役 和田 昇
(コード 6279 東証第 2 部)
問合せ先責任者 執行役員管理部長 和田 晃司
(TEL 06-6340-2215)

平成 27 年 2 月期第 2 四半期（累計）連結の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 26 年 4 月 7 日に公表いたしました平成 27 年 2 月期第 2 四半期（累計）連結の業績予想と実績との差異が生じたので、その内容をお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 2 月期第 2 四半期（累計）の連結業績予想と実績の差異（平成 26 年 2 月 21 日～平成 26 年 8 月 20 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,200	百万円 2,090	百万円 2,210	百万円 1,460	百万円 222.30
実績値 (B)	12,520	1,261	1,320	889	135.41
増減額 (B - A)	△2,679	△828	△889	△570	—
増減率 (%)	△17.6	△39.7	△40.2	△39.1	—
(ご参考) 前期第 2 四 半期実績 (平成 26 年 2 月期第 2 四半期)	13,926	2,394	2,562	1,724	262.58

2. 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、当初予想しておりました海外子会社における新規製造機械の出荷が下半期にずれ込んだことなどにより、売上高は減少いたしました。利益面におきましても、生産コスト低減、生産性の向上などに取り組んだ結果、第 1 四半期連結累計期間と比べ、売上原価は一部改善いたしました。営業利益、経常利益及び四半期純利益ともに前回発表の業績予想を下回りました。

なお、平成 27 年 2 月期通期の業績予想につきましては、さらなる生産コスト低減、海外子会社における出荷のずれ込みが解消されると予想をしており、変更はございません。

今後、修正する必要がある場合には速やかに開示いたします。

(注) 現時点での情報に基づき作成したものであり、実際の実情は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上